

【弊社活動のご紹介】

【目次】

■設立趣旨	2
■活動概要	3
法人概要	3
職務経歴	3
主な活動事例	4
主な営業品目	5
推薦人	7

2023年1月1日現在

一般社団法人 ヒューマン・ネットワーク仙台

仙台市青葉区東照宮 1-17-1 サンライズ東照宮 A 棟 113 号室(〒981-0908)
携帯 090-7525-9001
メール suzuki@human-sendai.net

[設立趣旨]

東日本大震災

2011年3月の東日本大震災では両親の住む名取市閑上(ゆりあげ)地区も被災しました。この大震災は、自身の「これまでの生き方」と「これからの生き方」を再考する転機となりました。

同年9月30日付で28年在籍しました民放系列フリーペーパー発行社を55歳9カ月で早期退職しました。仙台地区で初の購読料無料の生活情報紙が産声を上げた1983年からお世話になりましたが、新たなライフ&ビジネスステージに挑戦すべく『一歩』前に踏み出しました。

水産物卸売商社から情報産業へ

振り返れば社会人としてのスタートは1978年に新卒で入社した仙台市中央卸売市場の水産物専門卸売商社でした。最初の2年間は管理部電算課でオフコンのオペレーター業務を担当し、3年目に営業セクションの加工食品部に異動、卸売商社の営業セクションのため、在職中に「水産物せり人資格を取得」しましたが、定価販売の加工食品(魚肉練製品)を担当したため「競り」を体験しないまま1983年10月末で5年半の「卸売市場生活」を終えました。

そして翌11月、全国主要都市600万世帯(1983年当時)に配布&物流組織を有するフリーペーパー事業(仙台地区は1983年4月創刊)に、食品卸売業界のノウハウが活かされると思い転職しました。以来2011年9月の退職までの28年間を一貫して営業(企画開発)畑を歩みました。

途中1990年から1994年まで東京の親会社へ出向。約4年の短い期間ながら、企画開発部門と営業部門を経験することが出来ました。また同じメディアグループのテレビ局、ラジオ局、新聞社そしてプロモーション会社などと連携した企画や事業も経験しました。メディアの枠を超えたセールスプロモーションの基礎を学べたことも大きな収穫でした。

メディアビジネスで携わった新規事業

フリーペーパー発行社在職中に担当した主なメディア開発事業は、地方自治体の行政広報(県産米広報や観光物産広報)などの取り組み、働く女性向けフリーペーパー創刊(仙台版1996年)や団塊世代のアクティブ・シニア市場を見据えたフリーペーパー創刊(仙台版2005年、2007年)、日本政府観光局(JNTO)との連携でインバウンドメディアとして活用された外国人向け観光テキスト発行(2007年~2010年)などを担当しました。

加えて勤務先が理事を務めていた(一社)東北ニュービジネス協議会(以下TNB)では、1999年から現在まで20年以上に及ぶマーケティング部会運営など、それらのご縁を活かして様々なメディアビジネスに携わってまいりました。

異業種交流活動で培った人的ネットワーク

特にTNB活動は1988年の設立当時から関わり、1999年には自分が勧誘した個人会員向けフォロー企画として「月例の情報交歓会」を企画運営、更に情報交歓会のプロデューススキル向上のために時事風刺パフォーマンス集団「ザ・ニュースペーパー」東北公演実行委員会を結成し、TNBの後援事業として東北各地で開催しました。

またその後継企画として2005年からスタートした「笑福

(おわらい)学会ネットワーク」は、東北5県9ヶ所で地元のイベント好きの異業種の方々で実行委員会を立ち上げ、延べ100名近い世話をしながら楽しみながらビジネス交流の輪を広げる「異業種交流企画」として現在も活用されています。

そしてTNB部会活動の中から産声を上げた「会員交流部会(2001年)」や、その発展的部会の「マーケティング・販促部会(2002年)」、更に2008年の政府観光庁(JNTO)設立に合わせて立ち上げた「産業観光部会(2008年)」などの部会活動は、本業の営業推進活動とリンクした「人脈&営業開発のツール」として大いに役立ちました。

上記のTNB部会活動は前職における2010年末の役職定年で終了しましたが、同協議会事務局や部会員からのアドバイスや要請もあり、退職から半年後の2012年春に再起動しました。

既存の広告手法による販促企画の限界

広告業界ではメディアのセールスプロモーション(広告&イベント)活動は「見込み客の顕在化(集客)までで終結」しているケースが殆どで、その販促活動で囲い込んだ見込み客を最終的に商品(及びサービス)購入まで「踏み込まない事が(ある意味)業界ルール」でもありました。

しかし難しいのは「売れる商品開発」や「最終的に買って貰える」クロージング技術であり、いくら広告&イベント活動で見込み客を集めても、顧客ニーズとかけ離れている商品だったり、目的不明瞭の広告出稿、接客などの社員教育が不徹底(未熟)だと簡単には「売上」には結びつきません。

従前のセールスプロモーション活動から、広報活動や広告出稿をする前の準備すべき、確実に買って貰える商品・サービスの開発や営業の仕掛け(システム)づくりの必要性を強く感じていました。

新たな視点で地域活性ビジネスにチャレンジ

そこで前職退職1年半後に、既存の広告業界のプロモーション技術を活用しつつ「消費者の求める商品開発」「買って貰えるためのシステム&テクニック」開発を推進し、またこれらを持続性のあるビジネス(コンサルティング&アドバイザー)活動とするため、内閣府の雇用創造事業助成制度を活用し、2013年2月に東北ニュービジネス協議会推薦によるTNB研究部会活動を「核」にしたコンサルティング組織として一般社団法人ヒューマン・ネットワーク仙台を設立しました。

今後も、これまでに関わった販促&マーケティング業界の人的ネットワークを活かし、①異業種交流活動による人的交流促進、そして②地元中小零細企業の販促支援活動等を「活動の核」としていきたいと考えています。

微力ながら、お世話になった皆様のご期待に応えらるよう最大限の努力をし、一步づつ着実に前に進みたいと思います。皆様には前職時代同様のご支援を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

(一社)ヒューマン・ネットワーク仙台

代表理事 鈴木 平一

[2013年2月25日設立]

[法人概要]

【法人名称】

一般社団法人 ヒューマン・ネットワーク仙台

【所在地】

仙台市青葉区東照宮 1-17-1-113 サンライズ東照宮 113号室(〒981-0909)

●電話／090-7525-9001

●メール／suzuki@human-sendai.net

【設立年月日】

2013年2月25日

※2012年度内閣府復興支援型地域社会雇用創造事業「新たな一歩プロジェクト・起業プランコンペ」起業支援金を活用し設立。

【代表理事】

鈴木平一(スズキ ヘイイチ)／1955年生／宮城県仙台市在住(宮城県名取市閑上[ゆりあげ]出身)

※元仙台リビング新聞社/事業開発担当部長[在籍期間 1983年11月～2011年9月(28年間)]

【事業目的】

- ①セールスプロモーション企画の提案及び販売促進業務のコンサルティング
- ②仙台市場の10～15%(人口比率)を占める「転勤族(市場)」に対するマーケティング戦略の構築
- ③行政や各種団体の支援制度の紹介と申請手続きなどのアシスト業務
- ④人材育成を核とする情報発信及び出版
- ⑤広域仙台商圈を形成する山形・福島・岩手の生活者に対するマーケティング戦略の構築
- ⑥アクティブシニア世代(層)に対するマーケティング戦略の構築

[代表理事職務経歴]

■1978年4月～1983年10月(5年7ヶ月在籍)

株式会社仙台水産(仙台市中央卸売市場/水産物専門卸売商社)

◎所属部署 ①管理部(1978年4月～1980年3月/2年)

・電算課 課員

・担当業務／オフコンのオペレーター担当

②加工食品部(1980年4月～1983年10月/3年7ヶ月)

・加工二課 課員

・担当業務／魚肉練り製品(主に[蒲鉾])の販売担当

※「せり人資格」取得(1983年10月退職時返納)

仙台水産在籍時は、水産物卸売り(流通)の精算業務の電子処理・オペレーション、生鮮品の流通、販売などの経験をさせて戴きました。

■1983年(仙台リビング新聞創刊年)11月～2011年9月(27年11ヶ月在籍)

株式会社仙台リビング新聞社(旧仙台サンケイリビング新聞社)

フジテレビグループ(2011年退職当時)のサンケイリビング新聞社(東京本社)の子会社(仙台本社)。

[1990年10月～1994年7月サンケイリビング新聞社へ出向]

◎主な所属部署(期間／役職)

①営業部(1983年入社・1994年～1996年／次長)

②シティ[リビング]部(1996年～1998年／次長)

③営業企画部(1998年～2002年／次長)

④開発事業部(2002年・2003年／担当部長)

⑤社長付営業本部(2004年～2010年／開発担当部長)

※2011年9月退職時は営業本部開発担当企画委員(プランニング・ディレクター)

◎主な担当業務／事業開発&メディア開発など

①東北地区地方自治体(県・市町村)の広報活動の開発業務(1995年～2011年)

・首都圏や仙台圏マーケットをターゲットにした行政広報及び販促企画開発

②仙台商圈の新規事業メディア開発(1996年～2008年)

・1996年職域メディア「シティリビング」創刊

・2005年アクティブシニアメディア「ワンニャンリビング」創刊

③アクティブシニア層を対象に「自治体広報」企画開発(1998年～2011年)

・自治体タイアップバスツアー(1998年より約70本企画実施)

④日本政府観光局(JNTO)・自治体とのインバウンド(外国人観光客誘客)促進共同企画開発

「パスポート副読本～Hello SENDAI, Hello MIYAGI」編集制作責任者

- ・2007年度末より毎年レギュラー発行。(～2010年)
 - ・東北ニュービジネス協議会の部会「産業観光部会」活動と連動。
 - ・第5期の2011年3月発行版は東日本大震災により発行中止。
- ⑤東北ニュービジネス協議会での部会[部会長]活動(1999年～2010年／2012年～)
- ・2001年・2002年『会員交流部会』・2002年～2010年『マーケティング・販促部会』
 - ・2008年～2010年『産業観光部会』・2012年～『ビジネスコンサルティング&プロモーション部会』

仙台リビング新聞社在職中、組織マネジメント&マーケティング業務の応用知識及び、イベントディレクション&プロデュース等、販売促進企画において多くの経験をさせて戴きました。

■2013年2月(一社)ヒューマン・ネットワーク仙台設立

2012年度内閣府復興支援型地域社会雇用創造事業[新たな一歩プロジェクト・起業プランコンペ]の起業支援金を活用。

[主な活動事例]

約30年のメディア在職中、打ち上げ花火的な広告宣伝(販促プロモーション)企画の限界と不十分さを痛感。売り上げに直結させるための「社内体制づくり」の必要性から、経営幹部及び社員の営業指導のコンサルメニューの情報収集・開発し、広告・プロモーションの補完システムとして薦めています。

またメディア在籍時に関わった官公庁・団体&企業、広告・コンサル業界等の幅広いヒューマン・ネットワークを活かして、人脈及び商品・サービスのB to Bマッチングを推進しています。

■東北経済産業局(東北6県)派遣コンサルタント「商店街よろず相談アドバイザー」として、自治体、商工会議所、商工会、商店街振興組合、地元中小企業等への振興策アシスト(助成金申請&コンサルティング)活動スタート。

※活動登録期間 2014年4月～2017年3月(3年間)

※派遣訪問実績 50団体(訪問回数100回以上)

■2015年2月より(一社)日本インバウンド教育協会認定「外客免税コーディネーター」として免税店登録促進、インバウンド(外国人向け)商品開発などのコンサルティング業務開始。

■2016年2月より(一社)ショップコンサルタント協会(旧日本ショップマネージャー認定協会)「ショップコンサルタント・マスター」として、企業(&小売店)の店長・マネージャー教育、販売(営業)力強化・販売促進強化に特化したコンサルティング業務開始。

[主なコンサルティング実績]

◎ビジネスコンサルタント協会(2015年～)

⇒教育プログラム受講生集客プロモーション及び営業開発支援

◎広告会社＆印刷会社(2015年～)

⇒新規事業支援・まんが活用パンフレット制作及び出版事業営業支援

◎再生可能エネルギー事業者・小規模風力発電事業(2015年・16年)

⇒地方銀行とのマッチング

◎食品スーパー(2015年～18年)

⇒外国人労働者(企業実習生)雇用対策として関連行政情報収集

◎食品製造販売会社(2016年～18年)

⇒経営幹部「経営指針書策定」及び「経営幹部会議」支援

社員研修プログラムとして「企業(業界)検定試験策定」指導

◎自動車整備会社(2016年～2019年)

⇒防錆塗装商品「販路開拓」プロモーション支援

◎地方新聞社(2016年・17年)

⇒メディアグループ10数社新入社員向けSNS炎上防止対策セミナー

&顧客開発用(飛び込み営業型)リーフレット作成

◎企業広報企画(2020年)

⇒仙台放送「仙臺いろはマガジン」タイアップ企画「みんなのNEWS Headline」

※東北ニュービジネス協議会特集(9月号&11月号掲載)

◎イベント事務局業務(2022年)

⇒(一社)みちのくYOSAKOI協議会が主催する[みちのくYOSAKOIまつり]の事務局業務支援

※宮城県・仙台市・仙台商工会議所&東北ニュービジネス協議会後援事業(1998年～)

[主なイベント実績]

◎セミナー

⇒2014年2月4日・21日「ウィンドウズXP等サポート終了対策セミナー」

※宮城県インターネットサービス協会共催／宮城県高度情報化推進協議会助成事業

◎映画自主上映会

⇒2014年「百合祭」vol.3(2001年浜野佐知監督作品)主演／吉行和子＆ミッキー・カーチス

※2002年vol.1／2007年vol.2 東北ニュービジネス協議会後援事業

◎メディアリテラシー講座

⇒ドキュメンタリー映画『「知事抹殺」の真実』上映会

企画／三田公美子(TNB会員) 監督／我孫子亘 主演／元福島県知事佐藤栄佐久

①2017年1月26日(先行上映会)／舞台挨拶・佐藤栄佐久氏

②2月19日～3月10日

③4月29日～5月5日

※会場／仙台市青葉区「セントラルホール(映画館)」

⇒作家本間龍講演会「メディアと電通に操作される憲法改正国民投票」

①2018年2月9日／仙台市青葉区「東北学院サテライトステーション」

②4月21日／仙台市青葉区「仙台弁護士会館」

③4月22日／名取市「名取市文化会館」

④5月26日／仙台市青葉区「仙台市シルバーセンター」

⑤5月27日／岩手県盛岡市「おでってホール」

⇒ドキュメンタリー映画『BEYOND THE WAVES』上映会＆山本太郎講演会

2019年3月8日／エルパーク仙台ギャラリーホール

[主な営業品目]

■経営＆営業・販促コンサルティング

一般社団法人ショップコンサルタント協会(旧一般社団法人日本ショップマネージャー認定協会)提携

【メディア＆広告代理店対策及び販促指導】

◆売上向上を最優先目標とする販促企画策定指導

◆販促担当幹部社員のメディア対応指導(含プレスリリース)／「企業(業界)検定試験策定」指導

【経営幹部指導】

◆経営方針(指針)書策定支援／経営理念策定支援／幹部社員「業績検討会議(店長会議)」指導

◆自社(店舗)の販売力診断」及び「改善策指導」(30分で解る簡易カードゲーム方式)

【店舗(店長)改善指導】

◆小売店舗指導(目標設定・予算管理／客単価向上及び客数向上)

【営業社員指導】

◆営業指導([案件型]新規開発営業及び[ルート]営業)

【求人広報指導】

◆学校回り用「会社概要リーフレット制作」指導

■講師派遣(講座・講演) & 文化芸能公演プロデュース

【メディアリテラシー】

◆本間龍(作家・元博報堂)

⇒「原発プロパガンダ」「メディアに操作される憲法改正国民投票」「ブラックボランティア」

【危機管理(ハラスマント対策)】

◆勝田亮(弁護士／アヌスティ法律事務所)他

⇒ハラスマント対策・リスクマネジメント＆アンガーマネジメントと法務対策

【商品開発】

◆吉田正敏(地域開発プランナー＆コピーライター)

⇒地域商品開発及び地域ブランド構築

【アクティブシニア講座／生き方塾】

◆大橋信彦(ゆりりん愛護会代表・二つの名取を結ぶ会代表)

⇒地域交流／自然保護育成活動

【セクシャルマイノリティ・LGBT】

◆浜野佐知(映画監督)

⇒40年以上にわたり映画作品を通してセクシャルマイノリティ・LGBTの現実と向き合う

- 1998年『第七官界彷徨一尾崎翠を探して』出演／白石加代子・吉行和子・柳愛里

- 2001年『百合祭』出演／吉行和子・白川和子・ミッキーカーチス

- 2011年『百合子、ダスヴィダーニヤ』出演／菜葉菜・一十三・吉行和子

- 2015年『BODY TROUBLE』出演／愛田奈々・菜葉菜・宝井誠明

- 2019年『雪子さんの足音』出演／吉行和子・菜葉菜

[原作／木村紅美「雪子さんの足音」講談社刊・第158回2017年下半期芥川賞候補作品]

- 最新著作『女になれない職業』2022年9月(発行／ころから)

～いかにして300本強の映画を監督・制作したか。～

【伝統芸能とコミュニケーション】

◆麻生菜穂美[若柳梅京](東北福祉大学特任教授/直派若柳流理事)

⇒2019年度全国中学1年道徳教科書に採用「言葉の壁は日本舞踊で乗り越えた」(学校図書発行)

【定年後「ひとりビジネス」成功の秘訣】

◆船橋利幸(ネットワーク創研主任研究員/元サンケイリビング新聞社マーケティング部長)

【オーガニックと放射能と食の安全】

◆山崎泉(日本オーガニック推進協議会理事長)

他、ユニークな人材をご紹介します。

■芸能&アミューズメント

古典落語は約500の演目があり、武家、商人、町人を主人公にし、滑稽噺、人情噺、怪談噺など幅広いジャンルで楽しまれています。客層に合せた演目が選べる事で、民間企業や法人会、ライオンズクラブ、お寺などで活用されています。

※2005年～2020年「仙台笑福(おわらい)学会」公演実績150回以上(含協力公演)

◆五代目円楽一門会(六代目圓生・先代五代目円楽一門)

三遊亭鳳楽、楽之介、竜楽、樂生(当代円楽弟子)、好太郎・兼好(好楽弟子)、鳳志(鳳楽弟子)ほか

◆柳家喬太郎、桃月庵白酒、春風亭正朝、春風亭一之輔

◆神田香織(講談師・福島県いわき市出身)

⇒「はだしのゲン」「ビリー・ホリデー物語」

「チェリノブイリの祈り」スペトラーナ・アレクシエービッチ原作[2015年ノーベル文学賞受賞作家]

◆松尾貴史(キッチン/落語&講演)

⇒落語や文化・芸能及び時事問題講演

◆スタンダップコメディ

⇒松元ヒロ、すわ親治、オオタスセリ、モロ師岡

◆丸山おさむ(声帯模写)

⇒「歌真似でつづる戦後歌謡史」文化庁芸術祭演芸部門優秀賞受賞

作詞家、作曲家シリーズなど

◆仙台のジュリー沢田研史(サワダケンシ)

⇒1970・80年代のジュリーのステージを再現／レパートリー約90曲

■出版関連事業

【出版事業】

◆まんがストーリーを組み入れた「企業紹介(&求人用)リーフレット」

◆まんがストーリーを組み入れた「宮城まんが自分史シリーズ」

以上

[推薦人]

※■法人・◆個人／五十音順・敬称略

[法人]

- (一社)東北ニュービジネス協議会(TNB)
[会長 浅倉俊一 ダイユーエイト代表取締役社長/顧問 大山健太郎 アイリスグループ会長]
- (NPO)水・環境ネット東北
代表理事 新川達郎(同志社大学教授)/理事 佐々木正人

[個人]

- ◆ 岩住眞吾 ※千葉県
(公社)真向法協会 宮城真向法体操会 元副会長(元仙台放送/元仙台リビング新聞社専務取締役)
- ◆ 大久保直政
(公社)真向法協会 理事・副会長/宮城真向法体操会 会長(中山歯科医院院長)
- ◆ 大滝精一 ※東京都
(学法)至善館 理事・副学長/東北大名誉教授(TNB 理事)
- ◆ 大橋信彦
ゆりりん愛護会 代表(元名取ハマボウフウの会代表/元電通)
- ◆ 小田豊二 ※神奈川県
作家/日本書き学会講師
- ◆ 後藤東陽
(株)東陽写場 会長(みやぎ憲法九条の会顧問[元共同代表])
- ◆ 小林一 ※神奈川県
(NPO 法人)アジア起業家村推進機構 副理事長(元都市再生機構西日本副支社長)
- ◆ 佐浦弘一
浦霞(うらかすみ)醸造元(株)佐浦 代表取締役社長
- ◆ 佐々木圭亮
(株)ささ圭 代表取締役社長
- ◆ 佐藤克行
(株)孔栄社 代表取締役/仙台城下町百景プロジェクト 代表
- ◆ 佐藤元彦 ※山形県
元山形県職員/元山形県企業振興公社専務理事(TNB 山形支部幹事)
- ◆ 島田秀子
(有)アド・フォート 代表取締役社長(TNB 元理事)
- ◆ 鈴木佳久 ※福島県
(一社)ショップコンサルタント協会(旧日本ショップマネージャー認定協会) 代表理事
- ◆ 園部浩誉 ※埼玉県
(一社)フライキプロジェクト 代表理事
- ◆ 高橋志朗
東北学院大学 名誉教授(TNB 理事)
- ◆ 高橋幸夫 ※東京都
[貞山・北上・東名運河事典]サイト運営責任者/元宮城県職員/元宮城県中小企業団体中央会専務理事)
- ◆ 長岡壽一 ※山形県
長岡法律事務所 所長・弁護士(元山形県弁護士会会长/TNB 監事)
- ◆ 永島貴弘 ※東京都
(株)ネットワーク創研 主任研究員/日本肥満症予防協会 事務局長(元サンケイリビング新聞社専務取締役)
- ◆ 服部夕紀 ※東京都
公認会計士(元新聞記者)
- ◆ 浜野佐知〇 ※静岡県
映画監督
- ◆ 藤澤信一
元(株)仙台リビング新聞社代表取締役社長
- ◆ 増山弘之 ※東京都
(NPO)日本ITイノベーション協会[JITA] 理事長
- ◆ 宮崎正俊
東北大名誉教授/元貞山運河研究所理事長
- ◆ 湯村和彦
せんだい豊齢ネット 代表者会議 議長/カラオケスナック VILLA オーナー
- ◆ 若柳梅京(麻生菜穂美)
直派若柳流 理事/東北福祉大学 特任教授

2023年1月1日現在

【お問い合わせ】
一般社団法人 ヒューマン・ネットワーク仙台

仙台市青葉区東照宮 1-17-1-113 サンライズ東照宮 A 棟 113 号室(〒981-0908)

携帯電話 090-7525-9001／メール suzuki@human-sendai.net